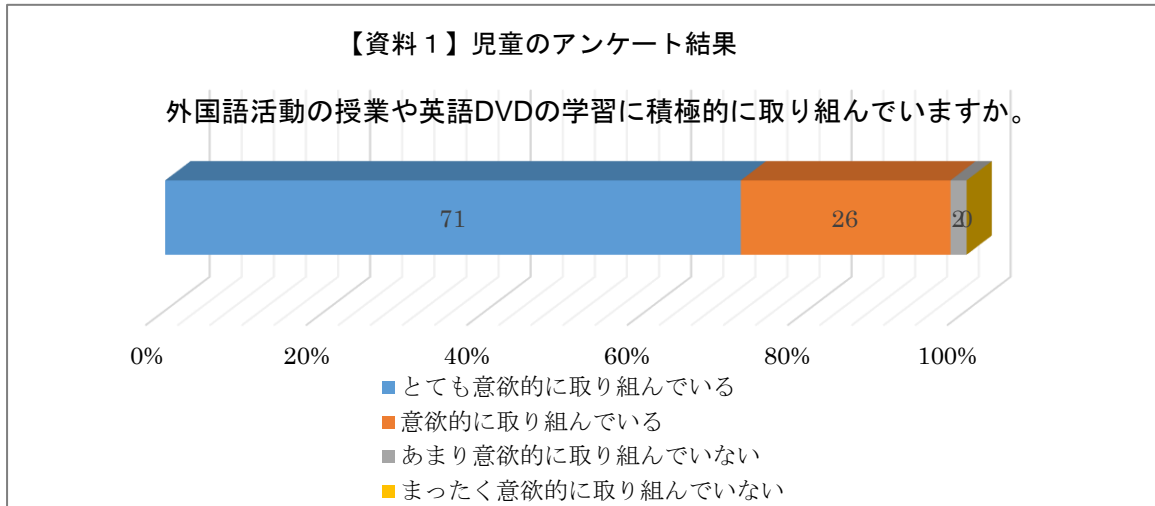


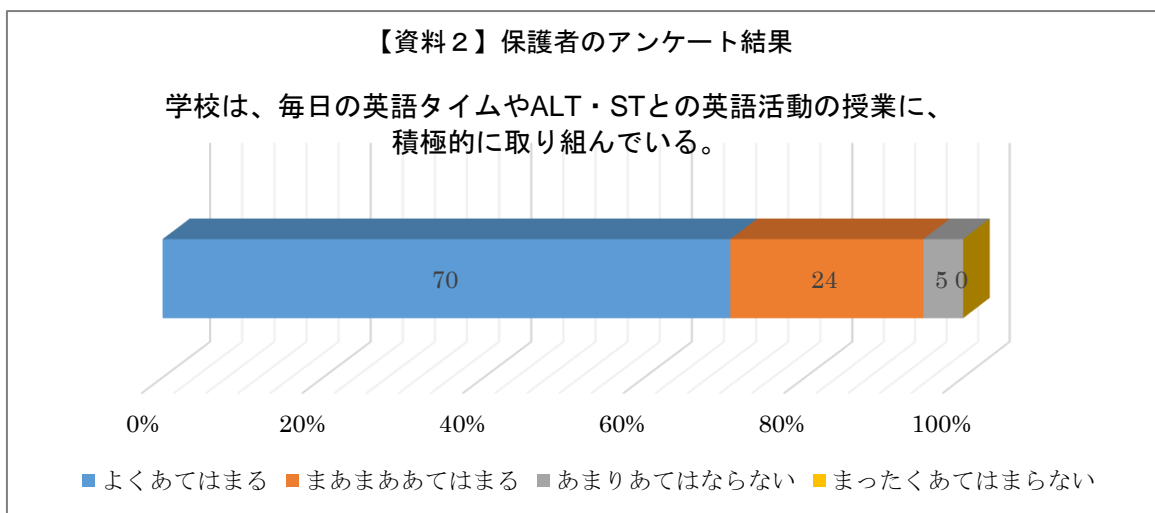
1 児童の声

令和5年度12月に、1年生から6年生の児童にアンケートを行ったところ、「ALTやSTの英語活動の授業や英語DVDの学習に積極的に取り組んでいますか。」という質問に対し、「とても積極的に取り組んでいる」と回答した児童は71%、「積極的に取り組んでいる」と回答した児童は、26%でした。



2 保護者の声

令和5年度12月に行った保護者向けのアンケートでは、「学校は、毎日の英語タイムやALT・STとの英語活動の授業に積極的に取り組んでいる」という質問に対し、「よくあてはまる」「まあまああてはまる」と回答した保護者は、94%という結果でした。



2 まとめ

資料1の結果から、児童は、「外国語活動の授業や英語DVDの学習」に意欲的に取り組んでいると捉えることができます。児童にとって、外国語活動の授業も含めて英語の学習を楽しんで学び、英語に慣れ親しんでいると言えます。

また、資料2の結果から、保護者の方が、子供たちが英語の学習に毎日継続的に取り組んでいることをとても好意的に受け止めてくださっていることが分かります。

今後の課題としては、1～4年生で毎日継続的に視聴して英語の音に慣れ親しんできたことや英語に対する学習意欲を、高学年の外国語科にしっかりとつなげていくことです。そのために、1～4年生のDVD視聴の仕方のさらなる改善や、毎日のDVD視聴後に隣り同士ペアで学習した表現を使って1分くらい話をするなどの活動を取り入れ、英語活動の活性化の工夫をしていきたいと思えます。